

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果の概要(速報値)

美幌町教育委員会

1 はじめに

平成29年度全国学力・学習状況調査結果の速報値が公表されました。

全国学力・学習状況調査は、対象学年の全児童生徒が参加し、すべての市町村、学校の学力等の状況の把握等のために平成25年度から実施されています。

美幌町の小中学校別の状況概要については、広報10月号で町民に公表いたします。本調査結果は、学校における教育活動の一側面であり、学力のすべてを表しているものではありませんが、概要をお知らせすることにより、美幌町の子どもたちの状況に関心をもっていただき、『地域の子どもは地域で育てる。』の視点で、町民全体で子どもを育てることが必要です。

2 全国学力・学習状況調査について

- (1) 実施日 平成29年4月18日(火)
- (2) 対象 小学6年の全児童と中学3年の全生徒
- 小学6年 国語Aと算数A 3校 165名
 - 国語Bと算数B 3校 164名(1人体調不良)
 - 中学3年 すべて 2校 172名
- (3) 内容 国語A、算数・数学A … 主として「知識」に関する問題
国語B、算数・数学B … 主として「活用」に関する問題
学習状況調査(学校、児童生徒質問用紙調査)

3 全国学力・学習状況調査結果の概要について

(1) 全国、北海道の平均正答率をもとにした美幌町の状況について

〈小学校〉

実施年度	小学校6年	国語A	国語B	算数A	算数B
平成29年度		73	50	74	40
	全国差	-1.8	-7.5	-4.6	-5.9
	全道差	-1	-6	-3	-4
平成28年度	美幌町	67.5	44.9	66.4	35.5
	全国差	-5.4	-12.9	-11.2	-11.7

〈 中学校 〉

実施年度	中学校 3 年	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
平成 29 年度		72	64	57	42
	全国差	-5.4	-8.2	-7.6	-6.1
	全道差	-5	-8	-7	-5
平成 28 年度	美幌町	73.9	63.2	55.8	33.7
	全国差	-1.7	-3.3	-6.4	-10.4

(2) 平均正答率について

- ◎ 平成 29 年度の本調査結果は、小中学校ともに、全道や全国の平均を上回った教科はありませんでした。しかし、全国・全道との差については、昨年度より縮小してきています。

今回、小 6 は、国語・算数 A B 問題のすべてについて全国との差が縮小し、中 3 では数学 B の差が縮小しました。

- ① 小 6 で、全国と最も正答率の差が少ないのは、国語 A（正答率 1.8% 差、正答数 0.3 問差）でほぼ全国と並びました。最も差が大きかったのは国語 B（正答率 7.5% 差、正答数 0.7 問差）ですが、前年度より 5 % 以上縮小しました。
- ② 中 3 で、全国と最も正答率の差が少ないのは、国語 A（正答率 5.4% 差、正答数 1.8 問差）で、最も差が大きいののは、国語 B（正答率 8.2% 差、正答数 0.8 問差）です。ただどちらも昨年度よりは差が広がりました。
- ③ 今回は、小・中とも国語 B 問題が全国との差が大きかったのですが、例年、正答率が低いのは算数・数学の B 問題です。これについては、昨年度から 5 % ほど向上しています。習熟度等の算数・数学への取組の成果でもあります。
ただ、正答率自体は小学校算数で 40%、中学校数学で 42%と、まだ課題といえます。

4 おわりに

- ◎ 今、各校は、本学力・学習状況調査結果を詳細に分析しているところです。各校には、『下位層の改善が図られたか。』『無回答率の改善が図られたか。』については共通の視点として、分析していただくことになっています。
また、美幌町の公表後に、各校も、『学校だより』を通して、保護者・地域に公表していきます。
- ◎ 学校・家庭・地域がより強固な連携で取組を共有しながら、さらなる学力向上を目指していきます。
皆様におかれましても、ご指導・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。